

本資料はアルジェニクス社（ベルギー本社）が2026年5月6日（現地時間）に発表したプレスリリースを日本語に抄訳したもので、報道関係者の皆様への参考資料として提供するものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語が優先されます。原文は [argenx | News](#) をご参照ください。

## アルジェニクス社、年次株主総会の結果とカレン・マッセーのCEO就任を公表

*経営体制の移行により、成長の次なる進化へ*

アムステルダム（オランダ）2026年5月6日ー深刻な自己免疫疾患で苦しむ患者さんの生活の質の向上を目指し免疫領域に特化したグローバル医薬品企業であるアルジェニクス社（Euronext & Nasdaq: ARGX）は、5月6日に、年次株主総会の結果、および、取締役会がカレン・マッセーを最高経営責任者（Chief Executive Officer）、ティム・ファン・ハウアーメイレンを取締役会長に任命したことを発表しました。

取締役会長のティム・ファン・ハウアーメイレンは次のように述べています。

「カレンは、取締役会および株主の全面的な信頼を得ています。彼女は、アルジェニクスの実行力および長期的な成長戦略の形成において中心的な役割を果たしてきた実績あるリーダーです。カレンは、患者さんへの責任、アルジェニクスのカルチャー、そしてパイプラインのさらなる構築に向けたビジョンを持ち、リーダーシップを発揮しています。私は、アルジェニクスが次なる成長フェーズへ進む中で、カレンおよびリーダーシップチームを支えていくことを楽しみにしています。」

カレン・マッセーは2023年3月に最高執行責任者（Chief Operating Officer）としてアルジェニクス社に入社し、この度、2008年の創業以来CEOを務めてきた共同設立者ティム・ファン・ハウアーメイレンの後任に就任します。同氏は、株主総会における業務執行取締役への選任を経て、取締役会によりCEOに任命されました。また、ティム・ファン・ハウアーメイレンは、株主総会における非業務執行取締役への選任を経て、取締役会により取締役会長に即時任命されました。

その他の議案の詳細は、アルジェニクス社から発表された[プレスリリース](#)をご覧ください。

## アルジェニクスジャパン株式会社について

アルジェニクスジャパン株式会社は、ベルギー・ゲント市に本拠を置くアルジェニクス BV の日本法人です。アルジェニクスは免疫領域に特化したグローバル医薬品企業で、深刻な自己免疫疾患に苦しむ人々の生活の向上に貢献することに取り組んでいます。独自の免疫学イノベーションプログラム（IIP）を介して主要な学術研究者らと協業し、免疫学領域における画期的な発見から世界的な新規抗体医薬品ポートフォリオを生み出しています。

アルジェニクスは、米国、日本、イスラエル、EU、英国、カナダ、スイス、中国等で初めて承認された抗胎児性 Fc 受容体（FcRn）抗体フラグメント製剤を開発および販売して参りました。当社は更に、多くの重篤な自己免疫疾患に対してエフガルチギモドを評価していることに加え、注力している治療領域で、複数の新しい品目について早期の研究開発を進めております。

アルジェニクスジャパンの詳細については、[www.argenx.jp](http://www.argenx.jp) をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

アルジェニクスジャパン株式会社 広報担当

TEL :080-1909-3114 E-mail : [jp.communication@argenx.com](mailto:jp.communication@argenx.com)